

<第6回 日本禁煙科学会 学術総会（沖縄）>

【短報】（第6回日本禁煙科学会学術総会 優秀演題賞受賞）

母子センターにおける禁煙外来

～妊婦と非妊婦の比較～

和栗 雅子<sup>1)</sup> 岩田 みさ子<sup>1)</sup> 中西 功<sup>1)</sup>

キーワード：妊婦・非妊婦・禁煙率・禁煙方法・防煙

【背景】

当センターは2004年に妊婦を対象とした禁煙外来を開設し、その後妊娠前の女性や通院している妊婦の夫および児の両親の禁煙支援も行ってきた。

【目的】

開設以来の当センター禁煙外来受診者の喫煙状況、受診状況、禁煙率などについて検討する。

【方法】

2004年3月～2011年4月までに当センター禁煙外来を受診した83名（妊婦：50名、非妊婦33名（女性24名、男性9名））を対象とし、喫煙状況（喫煙本数、呼気中CO濃度（ppm）、尿中ニコチン濃度指数）、受診状況（受診回数、禁煙方法（薬使用無し、ニコチン代替療法（ニコチンパッチ）、内服薬（バレニクリン））など）、禁煙率などについて妊婦と非妊婦（女性／男性）で比較検討した。また、妊婦においては喫煙状況と分娩週数、出生時体重/SDなどとの関連についても検討した。統計学的処理は、t検定、 $\chi^2$ 検定、および多重比較(Dunnnett法)を用いた。

【成績】

1. 妊婦の平均年齢は30.2歳で非妊婦より若く、平均受診回数は5.8回で、非妊婦より多かった（表1）。
2. 受診時年齢と受診回数の分布を図1に示す。

表1 妊婦・非妊婦の臨床像

|              | 妊婦<br>(n=50) | 非妊婦(女性)<br>(n=24) | 非妊婦(男性)<br>(n=9) |
|--------------|--------------|-------------------|------------------|
| 年齢           | 30.2±5.4     | 36.3±5.8**        | 35.1±7.2*        |
| 受診回数(回)      | 5.8±6.0      | 3.5±1.5*          | 3.4±2.0*         |
| 初診時          |              |                   |                  |
| 喫煙本数(本)      | 16.2±9.5     | 21.7±8.3*         | 19.8±10.7        |
| 呼気中CO濃度(ppm) | 17.4±11.9    | 29.1±18.9**       | 21.1±10.4        |
| 尿中ニコチン       | 2.8±2.4      | 4.0±2.5*          | 3.8±3.5          |

\*p<0.05、\*\*p<0.01 vs 妊婦

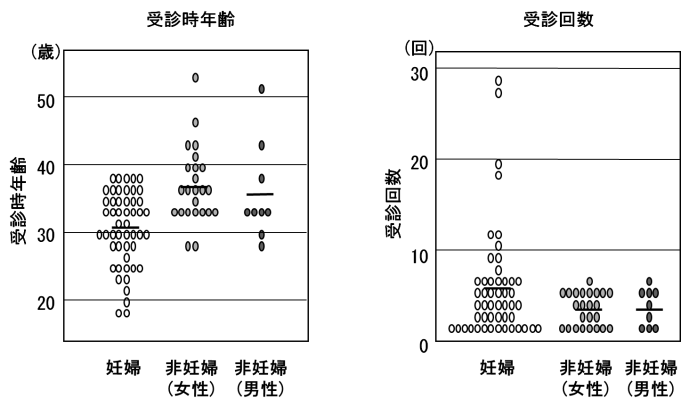


図1 受診時年齢と受診回数の分布

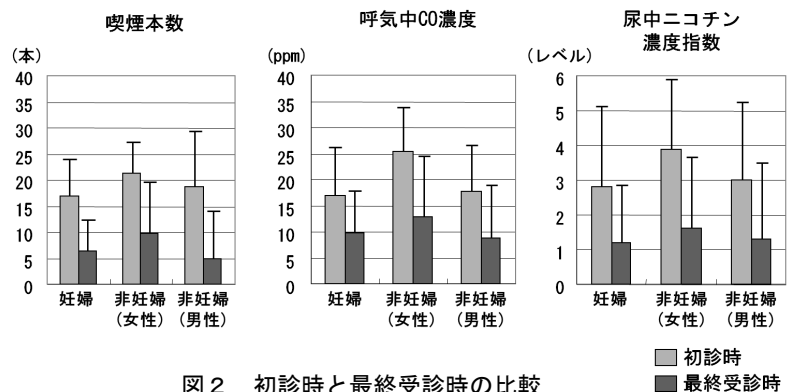


図2 初診時と最終受診時の比較

1) 大阪府立母子保健総合医療センター

責任者連絡先：和栗雅子  
〒594-1101 大阪府和泉市室堂町840  
大阪府立母子保健総合医療センター  
母性内科

3. 妊婦は非妊婦(女性)より、初診時の喫煙本数は少なく、呼気中CO濃度・尿中ニコチン濃度指数も低かった(表1)。全ての群で喫煙本数、呼気CO濃度、尿中ニコチン濃度のいずれも、初診時より最終受診時に低下していた(図2)。

4. 禁煙率は、2回以上受診した妊婦41名、非妊婦28名(女性22名、男性6名)で求めた。非妊婦(男性)は83.3%で妊婦(39.0%)より高かったが、非妊婦(女性)は妊婦と有意な差は認めなかった(図3)。

5. 禁煙方法は妊婦では1名のみニコチンパッチでそれ以外は薬使用無しであった。非妊婦(女性)では薬使用無し:2名、ニコチンパッチ:10名、内服薬:10名で、非妊婦(男性)ではニコチンパッチ:5名、内服薬:1名で薬使用無しはなかった(図4)。

6. 禁煙方法別の禁煙率は、内服薬(81.8%)が他の2群に比べ有意に高かった(図5)。

7. 当センターで単胎分娩した妊婦37名において、喫煙本数・呼気中CO濃度・尿中ニコチン濃度と分娩週数・児の出生体重・SDとの相関はみられなかった。

8. 2回以上受診した32名の喫煙本数・呼気中CO濃度・尿中ニコチン濃度は、初診時と最終受診時で正の相関がみられ、初診時の喫煙本数が多いほど禁煙しにくいと考えられた(図6)。

【結語】

禁煙開始時の喫煙本数が多いほど禁煙しにくく、薬が使用しづらい妊婦の禁煙率は低かった。禁煙方法としては内服薬の禁煙率が高く、妊娠前に内服薬で禁煙しておくことが勧められる。妊婦および児の両親の禁煙が児の防煙・禁煙に繋がると考えられ、今後も当センターの禁煙支援を継続していきたい。

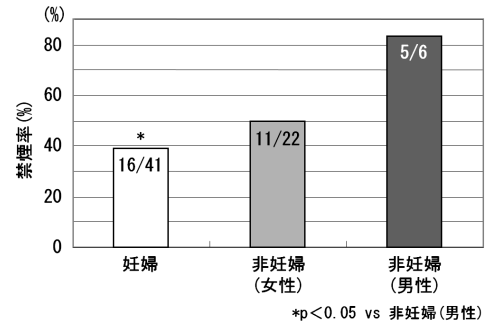


図3 各群の禁煙率

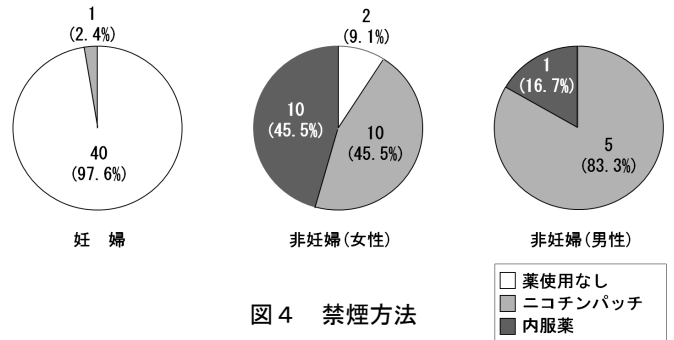


図4 禁煙方法

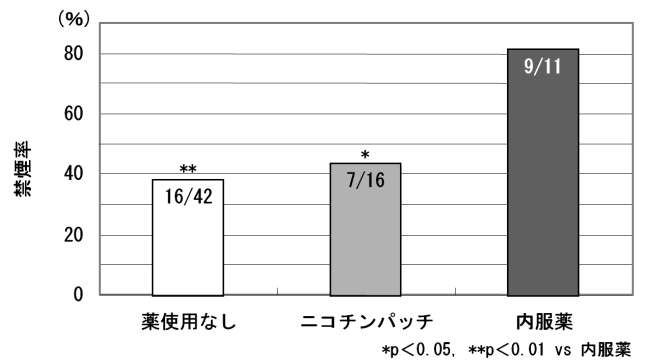


図5 禁煙方法別の禁煙率

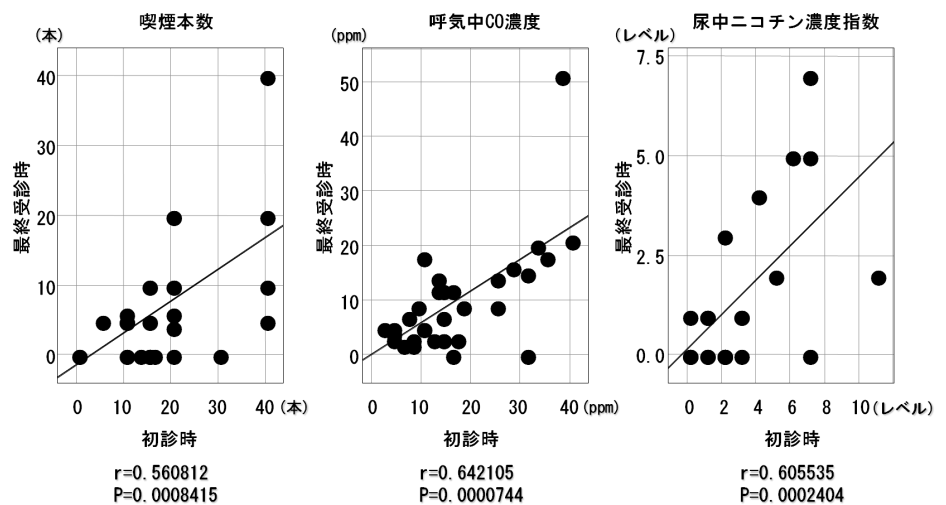


図6 初診時と最終受診時の相関